

環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定(CPTPP)

概要

- 環太平洋パートナーシップ(TPP)協定から米国が離脱後、その内容を一部凍結して実現する協定に残る11か国で署名(CPTPP)。日本がリーダーシップを発揮して、2018年12月に発効した。
- 自由で公正な21世紀型のハイレベルのルールに基づく経済圏を作り出すもの。
- TPP委員会(閣僚級)は協定の最高意思決定機関。2023年の議長国はニュージーランド。
- 2021年6月より英国の新規加入手続を開始。2023年7月に英国の加入議定書に署名。

これまでの経緯

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 2010年3月 TPP協定交渉開始(当初は8か国) | 6月 第4回TPP委員会(Web会議)
→ 英国の加入手続開始・加入作業部会の設置を決定 |
| 2013年7月 日本が交渉参加 | 9月 第5回TPP委員会(Web会議)
→ 電子商取引小委員会の設置決定 |
| 2016年2月 署名(於:NZ) | 中国、台湾が加入要請を通報 |
| 2017年 | ペルーについてCPTPPが発効 |
| 1月 日本、国内手続完了を寄託者(NZ)に通報 | 英国加入作業部会第1回会合を開始(22年2月終了) |
| 1月 米国、TPP離脱の大統領覚書を発出 | 12月 エクアドルが加入要請を通報 |
| 3月 TPP閣僚会合(於:チリ):CPTPP(TPP11協定)の議論開始 | 2022年〈議長国:シンガポール〉 |
| 11月 TPP閣僚会合(於:ベトナム):大筋合意 | 8月10日 コスタリカが加入要請を通報 |
| 2018年 | 10月8日 第6回TPP委員会(於:シンガポール) |
| 3月 署名式(於:チリ) | 11月29日 マレーシアについてCPTPPが発効 |
| 7月 日本、国内手続完了を寄託者(NZ)に通報 | 12月1日 ウルグアイが加入要請を通報 |
| 12月 CPTPP(TPP11協定)発効 | 2023年〈議長国:ニュージーランド〉 |
| 2019年〈議長国:日本〉 | 2月21日 チリについてCPTPPが発効 |
| 1月 ベトナムについてCPTPPが発効 | 3月31日 英国の加入交渉について実質的な妥結 |
| 第1回TPP委員会(於:日本) | 5月5日 ウクライナが加入要請を通報 |
| 10月 第2回TPP委員会(於:NZ) | 7月12日 ブルネイについてCPTPPが発効 |
| 2020年〈議長国:メキシコ〉 | 7月16日 第7回TPP委員会、英国の加入議定書の署名式(於:ニュージーランド) |
| 8月 第3回TPP委員会(テレビ会議) | |
| 2021年〈議長国:日本〉 | |
| 2月 英国が加入要請を通報 | |

参加国

- 日本
カナダ
オーストラリア
メキシコ
シンガポール
ベトナム
ニュージーランド
ペルー
マレーシア
チリ
ブルネイ
- 英国
(注)英国の加入議定書は未発効。

人口合計

約5.8億人

GDP合計

約14.6兆ドル

貿易総額

約8.7兆ドル

【出典】国連、IMF
(数字は2022年値)